

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みが一部反映されていない。	委員会でビジョンを共有しサービスの向上に向けて取り組む。	運営推進会議でグループホームはこうなりたい、こうなるべきではないか、イメージして頂き意見交換行う9月に意見をまとめ報告し実践していく。	24ヶ月
2	2	認知症カフェは施設で開催しているため、地域に出向き開催できていない。	年に1回は地域に出向き交流を深めていく。	地域の自治会を借り認知症カフェを開催し気軽に参加できる環境を整え相談窓口を設定、時間をかけて交流を深めていく。	24ヶ月
3	36	接遇マナーの再度見直しが必要	敬語を基本として対応する姿勢。 職員のレベルを上げていく。	接遇マナーの研修の参加、職員同士の注意 毎月のグループ会議で話し合う、ゼロに戻って再確認する。 接遇マナーについてのアンケート(6ヶ月に1回)	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。